

地域共創魅力発信事業

Action! sheet

<運動の背景・目的>

① 実施背景

地域内外の各種ステークホルダーや地域間の協力により地域の新たな価値を生み出し、各地域で使える枠組みにして全国に広めることが必要とされている。

② 実施目的

新しい価値を創り出し、地域の持続可能な発展を目的とする。

<実施スケジュール>

11月～	各ブロック協議会へ地域共創会議推進説明
1月～	各LOMより地域共創魅力発信事業の参加を募る
2月～	参加いただくLOMで地域共創魅力発信事業の運動実施
3月～	運動実施LOMに対しての事業実施サポート
5月～	運動実施LOMから報告内容を集約する
9月～	報告
10月～	引き継ぎ

<運動推進のステップ>

理想とする未来

様々なLOMや地域、どこでもできる、質の高い運動を全体最適化して伝播し続ける未来。

01

調査・研究

- ・地域の強みや未活用資源の棚卸しを行い、独自の魅力を可視化するためのヒアリング調査を実施。

02

計画策定 モデルケース 実施

- ・モデル地域での先行実施により仮説検証を行い、効果的な表現手法と反応を可視化。
- ・行政・民間団体と連携し、運用体制の構築も同時に進行。

03

事業推進

- ・地域共創会議による継続的な伴走支援のもと、LOMが主体となりプロジェクトを実行に移行。
- ・会議内での対話や壁打ちを通じて地域課題を深掘りし、事業の方向性を随時アップデート。
- ・共創パートナーとの協働により、地域内外の巻き込みを強化し、多様な実践例を創出。

04

成果発表 引継ぎ

- ・全国アワードにて受賞、信頼性の高い運動事例として公式に評価。
- ・成果を資料化し、全国大会で報告共有。
- ・他LOMからの導入支援依頼にも対応し、横展開の基盤構築とノウハウ移管。

運動実行

必要に応じて軌道修正

<パートナー、アドバイザー>

・福岡地域戦略推進協議会 事務局長
石丸 修平 氏

世界が注目する福岡モデルを牽引する地域戦略と共創の第一人者。行政、企業、市民をつなぐ実践を通じて、新しい地域の未来像を創出されている。

<サマーコンファレンスまでの成果>

① 運動としての成果

各地域のもっとセレクションでの受賞を通じ、地域の魅力が広く発信され、まちづくりの好循環を生み出した。

② 地域の変化

地域の魅力が各地に伝わる実感を得たことで、住民の誇りが醸成され、自走するまちづくりの機運が高った。

Gian Pocket

誰でも地域に合った運動の構築ができる!
運動の推進議案をチェック!

gian pocket



ACTION!

どうしたらいいかわからない!を解決する
相談・サポートの申し込みはこちらから!
日本JC の会議委員会が、2026年に向けて
の運動構築方法をサポート!

